

高雄中アンケート結果 平成31年1月実施

保護者アンケート

回収数 40

	質問項目	実現度 7月	実現度 1月
1	学校は、教育目標や経営方針を家庭や地域にわかりやすく伝えている。	5.3	
2	ホームページや学校だより・学級通信で学校の様子がよくわかる。	5.6	5.1
3	子どもは、毎日学校へ行くのを楽しみにしている。	5	5
4	学校は、子ども一人一人を大切にしている。	5.3	4.8
5	校内の教育環境（施設・設備・校内美化）は整備されている。	5	4.9
6	学校は、わかりやすい授業を行っている。	4.8	5.1
7	子どもは、家庭学習に自ら取り組んでいる。	4.3	4.2
8	学校は、進路や将来のことについての情報をしっかりと伝えている。	5	4.4
9	子どもは、学校行事に積極的に参加している。	5.4	5.6
10	子どもは、人を思いやり、相手の立場を考えて行動しようとしている。	4.9	5.4
11	子どもは、困ったことや悩みを学校の先生に相談できている。	4.3	3.9
12	子どもは、困ったことや悩みを相談できる友人がいる。	4.9	5.3
13	子どもは、ルールを守ろうとする態度が見られる。	5.2	5.4
14	子どもは、遅刻をしないようにと意識をして登校をしている。	6	6.1
15	子どもは、地域や学校で進んであいさつをしている。	5	5.4
16	子どもは、学校から渡されたプリントは確実に保護者に渡している。	5.1	5.4
17	子どもは、家庭で「おはよう」や「おやすみ」のあいさつができる。	5.8	6.1
18	子どもは、朝食をとって登校をしている。	6.4	6.7
19	保護者として、学校や担任の先生は相談のしやすい雰囲気がある。	5.5	4.7
20	家庭で、子どもとのふれあいや対話を持つように努めている。	5.7	5.6

1月に実施・回収しました保護者アンケートの集計結果をまとめました。（回収数 40）

19 の質問項目に対して 4 段階で評価していただきました。実現度の数字は、「よく出来ている」を 7 点、「大体出来ている」を 5 点、「あまり出来ていない」を 3 点、「出来ていない」を 1 点で計算をしています。全質問項目の平均点を出し、平均点より高い実現度のものには色をつけています。

実現度ベスト3

子どもは、朝食をとって登校をしている。（6. 7）

子どもは、遅刻をしないようにと意識をして登校をしている。（6. 1）

子どもは、家庭で「おはよう」や「おやすみ」のあいさつができる。（6. 1）

実限度ワースト3

子どもは、困ったことや悩みを学校の先生に相談できている。（3. 9）

子どもは、家庭学習に自ら取り組んでいる。（4. 2）

学校は、進路や将来のことについての情報をしっかりと伝えている。（4. 4）

生徒アンケート

回収数 44

	質問項目	実現度 7月	実現度 1月
1	私は、学校が楽しい。	5.4	5.4
2	先生は、一人一人の生徒を大切にしてくれている。	5.8	5.5
3	校内の環境（教室や校舎の設備）は整備されている。	4.8	4.8
4	先生は、わかりやすい授業をしてくれている。	5.7	5.6
5	私は、毎日家庭学習をしている。	4.7	3.9
6	先生は、進路に関する情報を正しく伝えてくれている。	5.3	5.3
7	私は、学校行事には積極的に参加している。	5.4	5.6
8	私は、人を思いやり、相手の立場を考えて行動している。	4.9	5.3
9	先生は、困ったことや悩みの相談にのってくれる。	5.3	5
10	私は、困ったことや悩みを相談できる友人がいる。	5.8	5.7
11	私は、きまりやルールを守って行動している。	5.8	5.5
12	私は、遅刻しないように意識して登校している。	6.1	5.8
13	私は、地域や学校で進んであいさつをしている。	5.5	5.7
14	私は、学校から発行されたプリントは確実に保護者に渡している。	5.6	5.3
15	私は、家庭で「おはよう」や「おやすみ」のあいさつができる。	6	5.8
16	私は、毎日朝食をとって登校している。	6.5	6.5
17	家では、家族とのふれあいや対話をよく持つ。	6.2	6.1

同時期に実施しました、生徒アンケートの集計結果です。

実現度ベスト3

私は、毎日朝食をとって登校している。（6. 5）

家では、家族とのふれあいや対話をよく持つ（6. 1）

私は、遅刻しないように意識して登校している。（5. 8）

私は、家庭で「おはよう」や「おやすみ」のあいさつができる。（5. 8）

実限度ワースト3

私は、毎日家庭学習をしている。（3. 9）

校内の環境（教室や校舎の設備）は整備されている。（4. 8）

先生は、困ったことや悩みの相談にのってくれる（5. 0）

保護者アンケートと生徒アンケートを比較すると、回答の傾向は概ね同じであることがわかります。前期は保護者と比較して、生徒の実現度の方が高い数値を示していましたが、後期ではありませんでした。そんな中、保護者と生徒の回答にわりと大きな開きが見られる項目は「子どもは、困ったことや悩みを学校の先生に相談できている。」（保護者実現度3. 9、生徒実現度5. 0）「学校は、進路や将来のことについて情報をしっかりと伝えている。」（保護者実現度4. 4、生徒実現度5. 3）「子どもは、家庭学習に自ら取り組んでいる。」（保護者実現度4. 2、生徒実現度3. 9）がありました。特に「子どもは、家庭学習に自ら取り組んでいる。」は生徒の実現度が前回より大きく下がっています。（前期実現度 4. 7 後期実現度 3. 9）